

# 平成29年度 事務事業評価シート

## 基本情報

事業コード	101			事務事業名 (予算事業名)	姫戸統括支所管理事務事業 (姫戸統括支所管理事務事業)			
予算科目	会計	1	款	15	項	10	目	55

## 計画 (Plan)

計画体系	基本計画	4	計画の推進	根拠	法令(国)	
	政策	1 2	スリムで効率的な行政運営の実現		法令(県)	
	施策	4 2	効率的で健全な行財政運営の推進		市条例	上天草市支所及び出張所設置条例
事業開始		平成17年度			その他	上天草市支所及び出張所設置条例施行規則
目的・目標 (何のために)	地域住民の申請や手続きなどに伴う負担を軽減する。また、市行政全般の姫戸町拠点として業務を行う。					
事務事業概要 (どのようなことを) …指標①	姫戸統括支所で戸籍や住民票、税務関係などの諸証明発行、各種申請・手続き・相談業務などを行う。また、防災対策、交通安全、選挙事務をはじめ、各種行政全般について、本課と協議しながら対応する。					
対象者 (誰に対して) …指標②	姫戸統括支所への来庁者や電話等による問い合わせ者及び地域住民等					
手段・実施方法 (どのようにするか)	職員及び窓口業務委託社員を配置し、窓口での各種証明発行や相談業務等を行う。また、防災対策、交通安全、選挙事務や各種行政全般について、本課と協議しながら実施する。					
期待される (見込まれる) 成果 (効果) …指標③④	公正、公平で利便性の高い行政サービスを効率的に住民に提供できる。					

## 実施 (Do)

指標 / 年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	(決算)		(決算)		(決算)		(予算)		(予算)	
ハ指標 V	①	活動指標ア	単位	目標値	700	800	800	800	0	0
		戸籍関係等	件	実績値	878	549	620	0	0	0
	②	活動指標イ	単位	目標値	3,300	3,000	3,000	3,000	0	0
		住基関係・その他	件	実績値	2,540	2,839	2,487	0	0	0
	③	対象指標ア	単位	目標値	2,700	2,700	2,600	2,600	0	0
		姫戸地区住民	人	実績値	2,616	2,566	2,473	0	0	0
	④	対象指標イ	単位	目標値						
		実績値								
	⑤	成果指標ア	単位	目標値	70	70	70	60	0	0
		行政サービスの利便性	%	実績値	52.1	52.5	58.1	0	0	0
⑥	成果指標イ	単位	目標値							
	実績値									
⑦	上位成果指標ア	単位	目標値	60	70	70	60	0	0	
	住みやすさ	%	実績値	62.2	57.3	56.9	0	0	0	
⑧	上位成果指標イ	単位	目標値							
	実績値									
総投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円						
			県支出金	千円						
			地方債	千円						
			その他	千円	26	60	70	50		
			一般財源	千円	10,300	10,683	7,413	5,306		
	事業費計(A)	千円	10,326	10,743	7,483	5,356	0	0		
	人件費	正規職員従業者人数	人	3	3	3	3	0	0	
延べ業務時間数		時間	5,832	5,700	5,856	0	0			
人件費計(B)			千円	23,328	22,800	23,424	0	0		
トータルコスト(A)+(B)			千円	33,654	33,543	30,907	5,356	0		

事務事業名	姫戸統括支所管理事務事業	部	市民生活部	課	姫戸統括支所	係	市民係
-------	--------------	---	-------	---	--------	---	-----

**評価 (Check)**

**評価の部 ※原則は事後評価、ただし複数年度事業は当年度実績を踏まえての途中評価**

目的 妥当性 評価	①施策体系との整合性 この事務事業の目的は市の施策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 住民への行政サービスに、重要な役割を果たしている。
	②公共関与の妥当性 なぜ、この事業を行政・市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公共（妥当である）	理由 地区住民へ公平、公正に行政サービスを提供するため、妥当である。
	③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 来庁者等及び地区住民等を対象としているため、適切である。
有効性 評価	④成果向上の余地 向上させる余地があるか？成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？何が原因で成果向上ができないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	理由 職員の研修等を行い、マニュアル作成や行動改革を行うことで向上できる。
	⑤廃止・休止や活動削減の成果への影響 事務事業を廃止・休止、あるいは活動量を削減した場合の影響の有無とその内容は？	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止（影響あり） <input type="checkbox"/> 廃止・休止（影響なし）	理由 支所での行政サービスが提供できなくなり、地区住民に負担をかける。
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外に他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） <input type="checkbox"/> 統廃合・連携できる <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携できない	理由 姫戸統括支所の事業は1つであるため。
		<input type="checkbox"/> 他に手段がない	理由
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 活動量を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 職員一人ひとりが節減に努めることで光熱費等を削減できる。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 すでに窓口業務の一部を業務委託しているため、削減余地はない。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっていないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がない	理由 来庁者や地区住民等を対象としているため、公平・公正である。

**評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）**

全体総括（振り返り、反省点）  
公平・公正な行政サービスを提供するために、この事業は必要であるが、活動量を下げずにコスト削減を行っていくことが必要である。

今後の事業の方向性（改革・改善案）・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） ※方向性を以下に記入	改革・改善による期待成果（廃止・休止の場合は記入不要）
	コスト 削減 維持 増加
成果	向上 <input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 低下 <input type="checkbox"/>

改革・改善を実現するうえで解決すべき課題（壁）とその解決策  
窓口業務委託社員との連携が課題であるが、お互い協議・協力しながら窓口業務や消防、交通、選挙等の行政全般を実施していく。また、職員3人、窓口業務委託社員3人の体制であり、市行政全般の対応が困難な状況であるが、マニュアルやスケジュール管理を徹底し、業務を行っていく。